

## ウリュカエフ経済発展大臣との共同記者会見における茂木大臣ご発言録

(12月25日 於：ロシア経済発展省)

日本の経済産業大臣がロシアを訪問するのは、約10年振りとなります。今年は、日露関係にとって特別な、そして重要な年になったと振り返っています。今年2月には森元総理が訪露し、4月には安倍総理大臣が日本の総理大臣として10年振りに公式訪問しました。そして、4月の安倍総理の訪露に際しては、日露関係史上最大・最強の経済ミッションが同行することになりました。今回、私は、4月に安倍総理とプーチン大統領の間で交わされた首脳合意を具体化し、今年を締めくくり、来年につなげる、そういう目的でロシアを訪問させて頂きました。

そして、先ほど、ウリュカエフ大臣と、イノベーション分野、医療、都市環境分野、そしてロシアが重視している中小企業分野での協力を進める覚書に署名しました。また、民間レベルでも、医療分野や省エネルギー分野での協力関係の推進で署名が行われました。日露首脳会談で合意された事項が、一つ一つ、確実に進展していることを、本日改めて感じました。

先ほどウリュカエフ大臣からもご紹介があったように、来年3月19日には東京において「日露投資フォーラム」が開催される予定であります。先ほど、ウリュカエフ大臣より、「桜が咲いていれば」とのお話がありましたが、桜の季節には若干早いかもしれませんが、ウリュカエフ大臣にはロシア企業の皆様と一緒に日本を訪問していただいて、更に日露経済関係が大きく拡大することを期待しております。ありがとうございました。